愛情ギュッとず～っとはむら

羽村市 議会だより

9月定例会号

ぎかいのトビラ





【特集】市民インタビュー

大切なおもちゃ、診療中

ものづくり好きの先生が揃っています

羽村市おもちゃ病院 ねじまわし

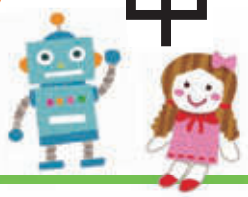
No.156
令和8年（2026年）
11月1日発行
（通巻265号）

●市民インタビュー P2
●令和7年度決算審査 P4
●審議した主な議案
市長提出議案 P10
●議案の議決結果 P12
●市政について問う
《一般質問》 P14
●議会活動報告 P23

大切なおもちゃ、診療中

ものづくり好きの先生が揃っています

羽村市おもちゃ病院　ねじまわし



市内には、さまざまな活動を通じて市民の暮らしを支えている方が大勢います。議会として、そのような方々の活動を知り、また市民の皆さんにもご紹介しながら、議会の役割を考えていきたいと思います。今回は、総務委員会が担当しました。



病院にやってきた、さまざまなおもちゃの修理を行う先生たち

「羽村市おもちゃ病院　ねじまわし」では、壊れたおもちゃを修理するおもちゃ病院や、工作教室などを開催しています。おもちゃのお医者さんなので、スタッフを「先生」と呼んでいます。

設立のきっかけは？



山口　脩　さん（会長・86歳）

社会福祉協議会のボランティア団体の一つとして平成12年に「おもちゃ病院ボランティアねじまわし」が発足しました。

きっかけは、仕事でものづくりをしてきた者たちが退職後、その技術を活かして生きがいをもって楽しみながら健康で長生きしたい。そして、子供の頃、大人にそうしてもらった恩返しに、地域の子供たちにおもちゃを通じて楽しんでもらいたいとの発想でした。平成24年に現在の名称へ改名しました。

入会の動機は？



馬場見　良樹　さん（副会長・84歳）

昔から工作少年で、退職後は市内を車で回っておもちゃの修理をしたいと考えていました。そんな時にこの会を知り、自分のやりたいことができる、と惹き込まれて入会。もう25年になります。



今村　三造　さん（会計・83歳）

家業が家具の製造・修理だったので、ものづくりが身近にありました。社会福祉協議会の広報で会を知り、興味を持ちました。



佐藤　孝治　さん（77歳）

75歳までものづくりの仕事をしていました。定年を迎えるにあたり「退職後に何か自分に手伝えることがないだろうか」と思っていたところ、社会福祉協議会の方からこの会を紹介されたことがきっかけです。

活動内容を教えてください

山口　主にはおもちゃの修理と、おもちゃ作り教室です。市内の児童館で月に1回活動しています。また、小学校やゆとろぎでの工作教室、社会福祉協議会の事業など

【表紙の写真】（令和８年７月撮影）
児童館でおもちゃの修理をする
「羽村市おもちゃ病院 ねじまわし」の先生

にも参加しています。

馬場見　幼稚園2園で壊れたおもちゃを収集してもらい、修理しています。以前は、園の一室を借り、園児たちが見ている前で修理していましたが楽しかったですね。

やりがいは何ですか？

今村　子供たちと一緒に工作をし、完成した時、それが動いた時の喜び、子供たちの笑顔が見られることがやりがいです。

馬場見　修理は「入院」と言って、一旦預かることも多いです。大切なおもちゃが返ってきて嬉しそうな子供の顔を見ると、苦心して直した後でも、もっと沢山直してあげたい気持ちになります。

佐藤　高齢の女性から依頼された年季の入った動くフォトフレームの修理が終わり、連絡したところ、「良かった。明日、お父さんの命日なの」と言われました。大切にしている品を直すことができ、私も感動しました。

　また、譲り受けたおもちゃを修理し、幼稚園に寄贈したこともあります。使う人や場所が変わっても使われ続けるのは嬉しいです。

山口　お子さんが書いた、感想の手紙をもらうとうれしいですね。

　また、ロボット工作などを行う工作塾も実施していましたが、その生徒の中で、科学に興味をもち理系の大学に進学したり、「全国高等専門学校ロボットコンテスト」に出場するまでになった子もいます。一過性ではなく工作の楽しさを感じてもらえ、やってよかったと思いました。


おもちゃ作り教室

工作にも力を入れているのですね

山口　おもちゃ病院は直すだけでなく、生み出すことも大切だと思っています。「日本ホビー協会」主催の工作品のコンテストで会員や工作塾生徒がグランプリや理科学賞を4回受賞しています。1市、1団体でこれほど受賞しているのは羽村だけなので、素晴らしい会員が揃っていることには誇りを感じています。これらは行政や社協などからのご支援のおかげでもあり、一同感謝しています。

　羽村には、腕に覚えのある方々がまだまだ沢山おられると思いますので、活動に興味を持って参加してもらえたら嬉しいですね。

今後の展望は？

馬場見　やっぱり直すのが趣味ですから、これからもたくさん直して、喜んでもらいたいです。

今村　修理するほど、自分に力がつきますし、子供たちに物の大切さが伝わると思っています。

佐藤　会員同士で修理方法の情報交換をしていますが、更に技術力を高めたいと思っています。

山口　会員が高齢化しているので、我々と同じやり方でなくても、おもちゃを直し、子供たちを喜ばせてくれる方々を探しています。

　また、直せるおもちゃが沢山捨てられているのも目にします。病院の修理数が年々減っているので、捨てずにおもちゃ病院に持ってきていただけると嬉しいです。

インタビューを終えて

　子供たちの笑顔を支える温かな活動に触れ、地域のつながりの大切さを改めて感じました。

　活動の継続と次世代への継承に向けて、この輪が広がることを期待しています。

＊　＊　＊　＊　＊　＊

お忙しいところご協力いただき、
ありがとうございました。

羽村市おもちゃ病院　ねじまわし

✿発足　　平成12年10月
✿会員数　15名(内女性2名)
✿会費　　随時徴収
✿入会条件
　おもちゃの修理や工作(ものづくり)に興味のある方(電話申込のうえ、活動見学後に入会)
✿連絡先　042-554-4665(山口)

一緒に活動しませんか？

おもちゃの修理　承ります

　市内の児童館で、おもちゃの修理を受け付けています。

　次回は、11月14日㈯(10:00～12:00、13:00～15:00)に東児童館で行います。

※おもちゃ作り教室も同日開催！



議会がチェック！ 令和7年度決算を認定

1年間、どう使われたの？



9月16日～18日に、令和7年度一般会計等決算審査特別委員会を開催し、市長から提出された前年度の一般会計、特別会計及び公営企業会計の決算に係る審査を行いました。

委員会での採決では、すべての会計の決算を認定すべきと決定しました。

この審査結果を9月29日の本会議で報告し、7つの会計すべてを認定しました。

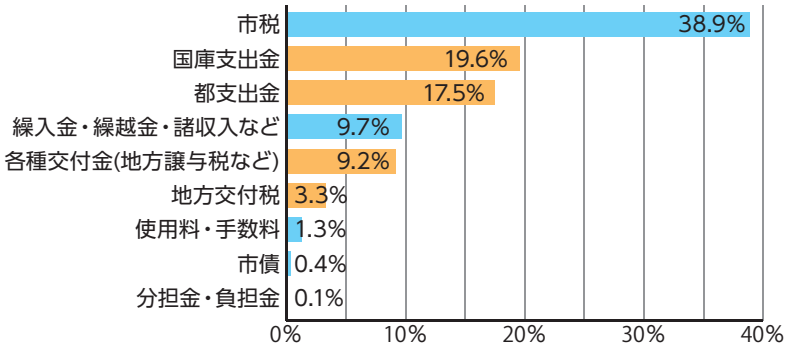
決算の詳細な内容はこちら

※金額は全て千円単位を四捨五入。

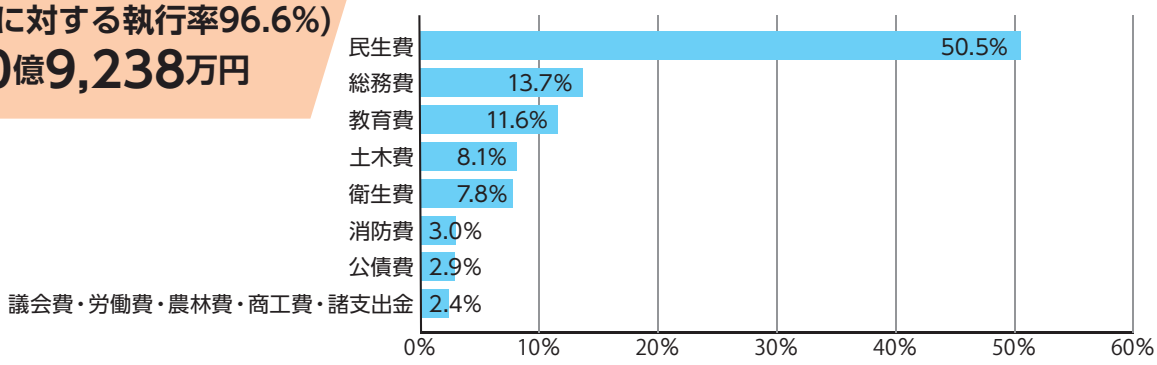
一般会計歳入
(予算に対する収入率100.6%)
282億863万円

自主財源　50%
…市が自主的に収入できるもの

依存財源　50%
…国や都から交付され、市が収入額を決められないもの



一般会計歳出
(予算に対する執行率96.6%)
270億9,238万円



■特別会計決算額

会計名	歳入	収入率	歳出	執行率
国民健康保険事業会計	54 億 3,110 万円	97.8%	52 億 7,334 万円	94.9%
後期高齢者医療会計	17 億 3,247 万円	100.4%	17 億　843 万円	99.0%
介護保険事業会計	47 億 8,633 万円	101.5%	46 億 3,505 万円	98.3%
羽村駅西口土地区画整理事業会計	20 億 4,295 万円	98.1%	20 億　777 万円	96.4%

■公営企業会計決算額

会計名	収益的収支(税込)		資本的収支（税込）	
	収入	支出	収入	支出
水道事業会計	11 億 7,842 万円	8 億 8,925 万円	2 億 8,276 万円	9 億　178 万円
下水道事業会計	12 億 1,942 万円	11 億 3,891 万円	2 億 9,521 万円	5 億 8,484 万円

一般会計　質疑

歳入

Q 市債の発行を検討する際に、金利の上昇の影響はあったのか。

A 公債費負担比率などを確認し、大きな影響はないと判断した。

Q 市民税個人分が、当初予算時点より増えた理由は何か。

A 給与所得の伸び、不動産売却等の増加に伴う分離課税分の所得の増加、令和６年度実施の定額減税が終了し、本来の税額水準に戻ったことが主な要因である。

Q 有料広告掲載料が令和６年度より増収となった理由は。

A これまで広告の掲載がなかったゴミ袋(中袋)の外袋に広告を掲載したこと、「広報はむら」への広告掲載企業数の増加、加えて長期間の掲載申込みが増加したためと捉えている。

Q 羽村市へのふるさと納税の件数と寄付額は。

A １６６件、３５８万１５６０円である。

歳出

高齢者・児童・障害者等の福祉　民生費

Q 令和７年度に新たに設置した「こども家庭センター」の活動実績は。

A 「合同ケース会議」を21回開催した。延べ１２８家族のケースを取り扱った。

Q 児童館の利用が大きく伸びた理由は。

A 令和７年７月から、子供だけでランチルームを利用できるようにしたことが影響していると捉えている。

Q 障害者おむつ給付事業における執行残の理由は。

A 実利用者の減少と、１人あたり１日２枚給付していたものを月額上限５０００円の助成へ制度改正を行ったため。



児童館のランチルーム

行政運営　コミュニティ　総務費

Q 市内には設置から13年経過した防犯カメラもある。更新予定は。

A 故障が生じたものから順次更新に努めていく。

Q 戦後80年平和啓発事業で行った、原爆被害を疑似体験できる「ＶＲゴーグル体験会」の子供・若者の参加率は。

A 参加者のアンケート結果では、10代が21％、20代が６％であった。

Q 公共施設の電気料金を東京電力と比べ、12・58％削減できたのはなぜか。

A 電力の単価が、令和６年度の１ｋＷｈあたり約22・13円から約14・9円へと低下したことが理由である。

Q 財政力指数が平成29年度から１を下回っている。理由は何と考えているか。

A 行政需要が高まり、基準財政需要額が伸びたため、財源不足が拡大した。

Q 市が設置している審議会の市民公募委員割合は、微増しているが未だ少ない。どう評価しているか。

A 会議体の設置目的によって割合を増やすことが難しい場合もある。パブリックコメントなど、意見聴取の手法は様々あるが、今後とも、市民公募委員の増加に向け、会議体を設置する担当課へ働きかけていく。

学校教育　文化・スポーツ　教育費

Q 羽村第一中学校では産業医を配置し、職場巡視や面接指導を行っているが、その内容は。

A 校内の巡回等を行い、教員や生徒にとってより良い環境づくりに努めている。

Q 不登校対策である、校内別室指導支援員配置事業にどのように取り組んだか。

A 校内別室支援のより効果的な活用、加配による不登校対応巡回教員やスクールカウンセラーといった多職種と連携して事業に取り組み、不登校対策に努めた。

Q 「ゆとろぎ開館20周年特別記念事業」の内容と成果は。

A 良質な文化芸術、市民交流、子供やインクルーシブなどの視点から12事業を実施した。生涯学習の拠点である「ゆとろぎ」の役割を多くの方に感じていただけた。



ゆとろぎ開館20周年特別記念事業の一つ。羽村市出身のメンバーが所属する「ARK BRASS with 松井秀太郎コンサート」

道路・公園 市街地整備 土木費

Q 公園管理の指定管理委託料が増額になった理由は。

A 指定管理者と協定を結んだ時点で各年度の委託料を決定している。増加した分は、人件費の上昇分等に充当されるものである。

災害の備え 消防費

Q 東京都・羽村市・日の出町合同防災訓練の成果は。

A 新たなマニュアルの作成やヘリコプター発着可能地点の追加などの計画の修正、また、ソフト面で関係機関等との関係強化もできた。



合同防災訓練でのヘリコプター救助訓練の様子

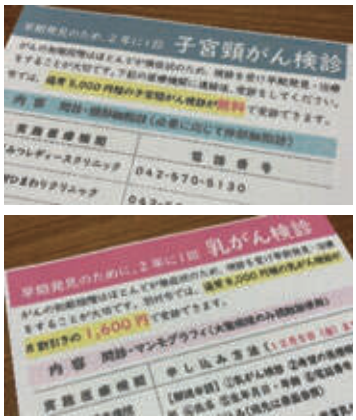
環境・健康 衛生費

Q 職員が駅周辺で行った清掃活動で回収された路上吸殻の内訳は。

A 羽村駅では西口57本、東口326本、小作駅では西口18本、東口1672本であった。ポイ捨てに関する禁止条例を制定しており、周知啓発に努める。

Q がん検診未受診者への受診勧奨にどう取り組んだか。

A 市公式ＬＩＮＥ等を活用した勧奨を行っている。また、個別送付のハガキには、ナッジ（自発的な行動受容を促す仕組み）を活用した記載を行った。



ナッジを活用した受診勧奨ハガキ

勤労者への福祉 労働費

Q 高校生のための合同企業説明会の反響は。

A 来場者からは、有益であった旨の意見があった。

産業振興 商工費

Q 東京都の事業を活用した認定農業者への補助内容は。

A 補助を希望する認定農業者が策定した5年計画に即し、必要な機材の購入費用等を都が4分の3、市と本人が8分の1を負担するもの。効果については、毎年度、市が確認している。

農業振興 農林費

Q 産業福祉センターの利用状況は。

A スポーツセンターやコミュニティセンターの一時閉館に伴い、市外在住の方を含め、利用者数が増加した。

一般会計　討論

本会議や委員会で議題となっている案件について、表決の前に賛成や反対の意見を表明することを「討論」と言います。

決算審査特別委員会では、一般会計について７件の討論があり、採決の結果、賛成多数で認定すべきものと決定しました。

反対

区画整理に巨費を投じる問題点をもつ決算

高齢難聴者への補聴器購入助成、戦後80年平和啓発事業の実施など、評価できる施策がある一方で、羽村駅西口土地区画整理事業へ７億８３００万円余の巨費を投じたことなど、問題点があり認定に賛成できない。

日本共産党

賛成

市の重要課題に正面から取り組んだ年度

物価高騰をはじめとした社会経済情勢の変化に対応するため、さまざまな角度から市民の暮らしを支援するとともに、市の重要課題にも正面から取り組んだ年度だったと評価。持続可能な行財政運営を求め、賛成。

新政会

再配置構想の策定時期半年間の延長を評価

公共施設再配置構想については、大変重要な取組であるが、市民からは、厳しい意見も寄せられた。その結果、半年間延長したことは評価する。更なる市民への丁寧な説明と対話で合意形成を重ねて進めることを期待する。

公明党

事務事業の改善への洗い出しを評価

物価高騰対策特定財源が増加し、事務事業をこなすのに現場が多忙を極める中、市民生活の安定に取り組み、高い収納率を実現し、事務事業の改善すべき点を洗い出したことを評価し、賛成とする。

令和かがやき

市民福祉の増進に寄与する年度

国、都からの補助金獲得努力や企業版ふるさと納税など財源確保の努力がみられる。また、高齢者補聴器支援、こども家庭センター設置、妊婦支援給付金事業など市民福祉の増進に寄与する年度となった。よって賛成する。

羽村市議会
都民ファーストの会

補助金の積極的な確保、学校給食無償化等を評価

歳入では国の補助金の積極的な確保、事務事業の見直しなどが実施され、歳出では学校給食の無償化など住民サービスの充実に取り組んだことは評価できる。今後とも困難な行財政課題に取り組むことを要望し賛成する。

つながる力

財源確保に向けた取組を評価

市税増やＤＸ活用等の財源確保、若手による新歳入策の検討を評価する。今後は厳しい財政状況を踏まえ、経常経費の削減や事業のゼロベースでの見直しを進め、健全で安定した行財政運営に邁進されることを期待する。

双葉会

特別会計　質疑

■国民健康保険事業会計

Q ジェネリック医薬品の利用率が増加している要因は。

A ジェネリック医薬品がある先発医薬品を患者が希望して選んだ場合に、差額の一部を患者が負担する「選定療養制度」が令和６年10月から開始したことが要因と捉えている。

Q 滞納処分の増加理由をどう分析しているか。

A ＤＸ化の推進により、滞納整理の対応が進んでいること、滞納繰越分とせず現年度内で処分できているためと認識している。

Q 法定外繰入金の減少理由は。

A 国保事業費納付金の減少、保険税が予算時点より上振れたためである。

■後期高齢者医療会計

Q コンビニ納付が減り、金融機関納付が増加しているが、理由を捉えているか。

A 把握していない。

■介護保険事業会計

Q 通所型住民主体介護予防サービスの利用者数は、令和６年度と比較して、どうなっているか。

A 令和６年度は１６５人、令和７年度は１６９人と、４人増加した。

Q 令和５・６年度は実績がなかった、「認知症初期集中支援チーム」での実績が２件ある。内容はどのようなものか。

A 地域包括支援センターへ認知症に関する相談があり、結果として、医療機関につなげることができた。

■羽村駅西口土地区画整理事業会計

Q 国庫補助金、都補助金が増額となった理由は。

A 予算段階では、費用の６割分が交付されると見込んで計上を行っていたが、国の財政状況により、実際は７割が交付されたためである。

Q 東京都都市づくり公社への委託料が６９００万円減となっている理由は。

A 37棟の移転を予定していたが実際は24棟となったことによる工事費用や事務量、移転協議の状況による補償費の減によるものである。

Q 令和７年度に行われた集団移転の棟数は。

A 17棟である。

Q 埋蔵文化財調査費用が増加した理由は。

A 当初は調査面積を７０５㎡としていたが、令和６年度に調査が未完了だった部分についても調査を行い、１２４４㎡となったため。

Q 令和７年度の市債は７億３０００万円だった。令和６年度と令和７年度のそれぞれの利率は。

A 令和６年度は０・85％、令和７年度は１・３％である。

羽村駅西口土地区画整理事業会計　討論

反対

事業完了は不可能

広い道路を造るため９７０棟を取り壊し移転の区画整理、決算額は20億円。事業開始から23年、市費１０２億円つぎ込むも役立つ道路は一本もできず、２０３６年の事業完了は不可能。都市計画道路のみ都交付金75億円で建設し、面整備はやめよ。

世論

賛成

将来を見据えた取組を評価

本決算は、羽村東小学校への通学路の整備等、事業の推進を図りつつも、権利者に寄り添い、また、国庫補助金等の特定財源を有効活用し市費負担の軽減に努めたものとなっている。魅力あるまちづくりとなる事を望み、賛成。

新政会

※その他の特別会計では討論がありませんでした。

予算と決算のサイクルを見てみよう

令和7年4月～令和8年3月

［市］ 予算執行

令和7年度に様々な事業を実施し、その費用を支払います。

令和8年9月定例会（9月1日～29日）

［市］ 決算の認定議案を提出

令和７年度の予算執行状況を決算書にまとめ、議会に提出します。



令和７年度のお金はこう使われました

令和8年9月16日～18日

［議会］ 決算を審査

決算の内容を詳しくチェックするため、決算審査特別委員会を設置し、3日間かけて質疑・討論します。

P4-9はここをピックアップ

令和8年9月29日

［議会］ 本会議で議決

3日間の委員会の質疑を踏まえ、決算を「認定」か「不認定」か、議決します。

令和9年3月定例会（3月2日～26日）（予定）

［市］ 予算の議案の作成・提出

「決算審査特別委員会」での質疑等を踏まえ、令和9年度の予算を作成し、3月の定例会で新年度予算の議案を提出します。



令和９年度はお金をこう使いたいです

令和9年3月16日～18日（予定）

［議会］ 予算を審査

新年度の予算を詳しく審査するため、予算審査特別委員会を設置し、審査します。
※令和8年度予算審査の概要は『ぎかいのトビラ154号』で見ることができます。

令和9年3月26日（予定）

［議会］ 本会議で議決

3日間の委員会の質疑を踏まえ、新年度予算を「可決」か「否決」か、議決します。

公営企業会計　質疑

■水道事業会計

Q 避難所の給水管の耐震化工事を令和7年度に実施予定だったが、どうなっているのか。

A 年度内に3回入札を行ったが、全て契約不調となった。令和8年度に改めて実施していく。

Q 令和7年度に実施した、漏水調査の結果は。

A 31件の漏水を発見した。修理は全て完了している。

Q 令和7年度予算から収益的収入の工事負担金が減額となっている。理由は何か。

A 東京都が実施予定であった工事について、令和8年度に変更となったためである。

※下水道事業会計に関する質疑はなく、公営企業会計では討論はありませんでした

※質疑、討論の内容は要約しています。
詳細は会議録でご覧いただけます。

インターネットで会議録をご覧になる場合は、「羽村市議会」→「会議録の検索と閲覧」→「令和７年度一般会計等決算審査特別委員会」

インターネットでの会議録はこちら

本会議の議決の映像はこちら

この予算に基づき、市は令和９年度の事業を実施（予算執行）しています。
この内容は、令和10年９月定例会で議会がチェックすることになります。

